

## 有銘湾地区大型魚礁調査

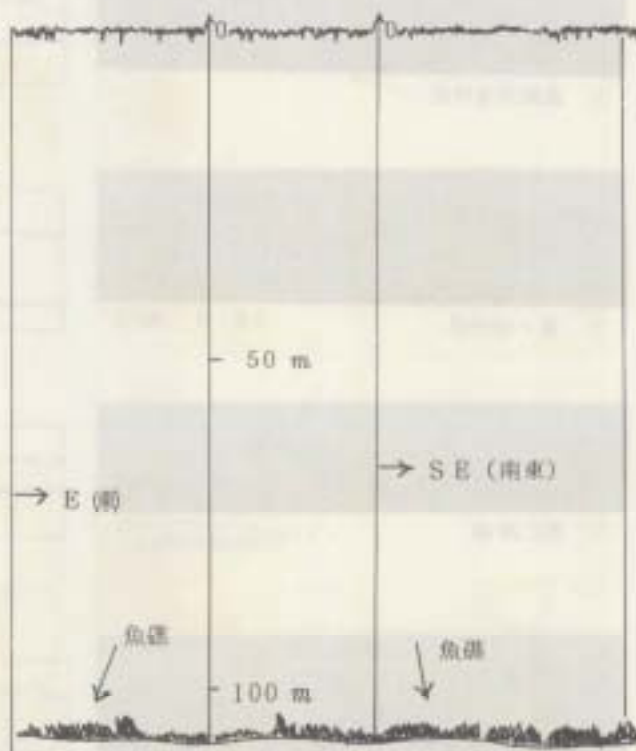
### 有銘湾沖大型魚礁調査

1. 設置年度……昭和52年度(竣工 昭和53年3月)
2. 設置個数……1,587個
3. 設置場所……水深106m
  - a 設置場所……大浦湾北口、阿倍王留島から真方位94° 7,600m  
 Lat 26°-31'-24"N Long 128°-10'-40"E
  - b 山立て方法……① 天仁屋埼のミウシ岩と平良の上の青年開発隊舎とが一直線  
 ② 大浦湾南口の平島と長島の間から古知屋敷が見える。
  - c 山立て図及び写真



### 4. 魚礁の設置状況

#### a 魚礁設置断面(魚探記録)





(1) 古加屋原を上へ登ると  
大瀬川口の平野  
のぞむ



(2) 大瀬川付近 阿倍王留島



(3) 手前は阿倍王留島



(4) 森陽部落付近



(5) 番ノ坊付近 番ノ坊 郷の口



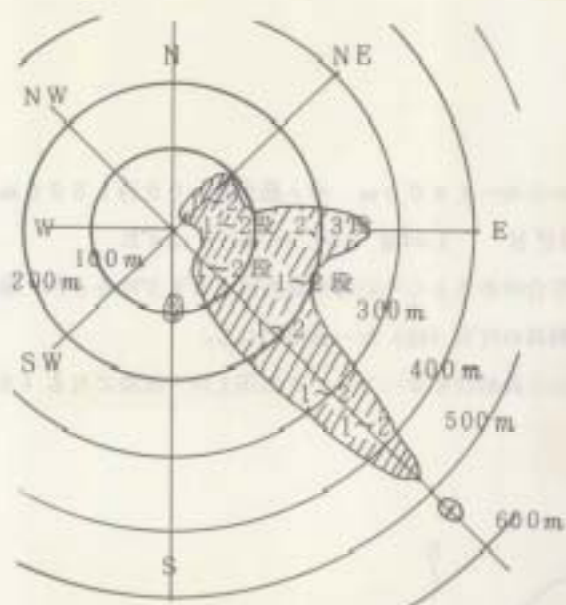
(6) 天仁屋崎 天仁屋崎 青年国史館跡



(7) 有銘滝奥



b 魚礁配置形態模式



魚礁はSEよりに延長し約500mにわたって投下され、高さは3段積み(4m)が1部みられるがほとんど1~2段(1~2m)積みである。

5. 魚礁効果確認調査

釣獲率はよくないが、釣針19号(マチ釣針)を使って相当餌をとられることから小魚類が網集しているものと思われる。

オオモンハタ主体で胃内容物にオトヒメエビ、ジンケンエビが見られることから餌料環境は悪くないようであり、今後魚礁効果は一層増すものと思われる。

調査年度	53年度			
報告者	水試		漁業者	
調査月日	53年 6/16、54年 2/7、3/2			
調査船舶				
調査員	東村			
調査漁具	1本釣り			
調査回数	3			
魚獲量	5.5kg			
尾数	15			
魚種	尾数	重量	尾数	重量
オオモンハタ			11	4.4 kg
キントキダイ			3	1.0
ヒメイトヨリ			1	0.1



1~4...オオモンハタ  
5.....キントキダイ  
6.....ヒメイトヨリ

(昭和54年2月7日調査)